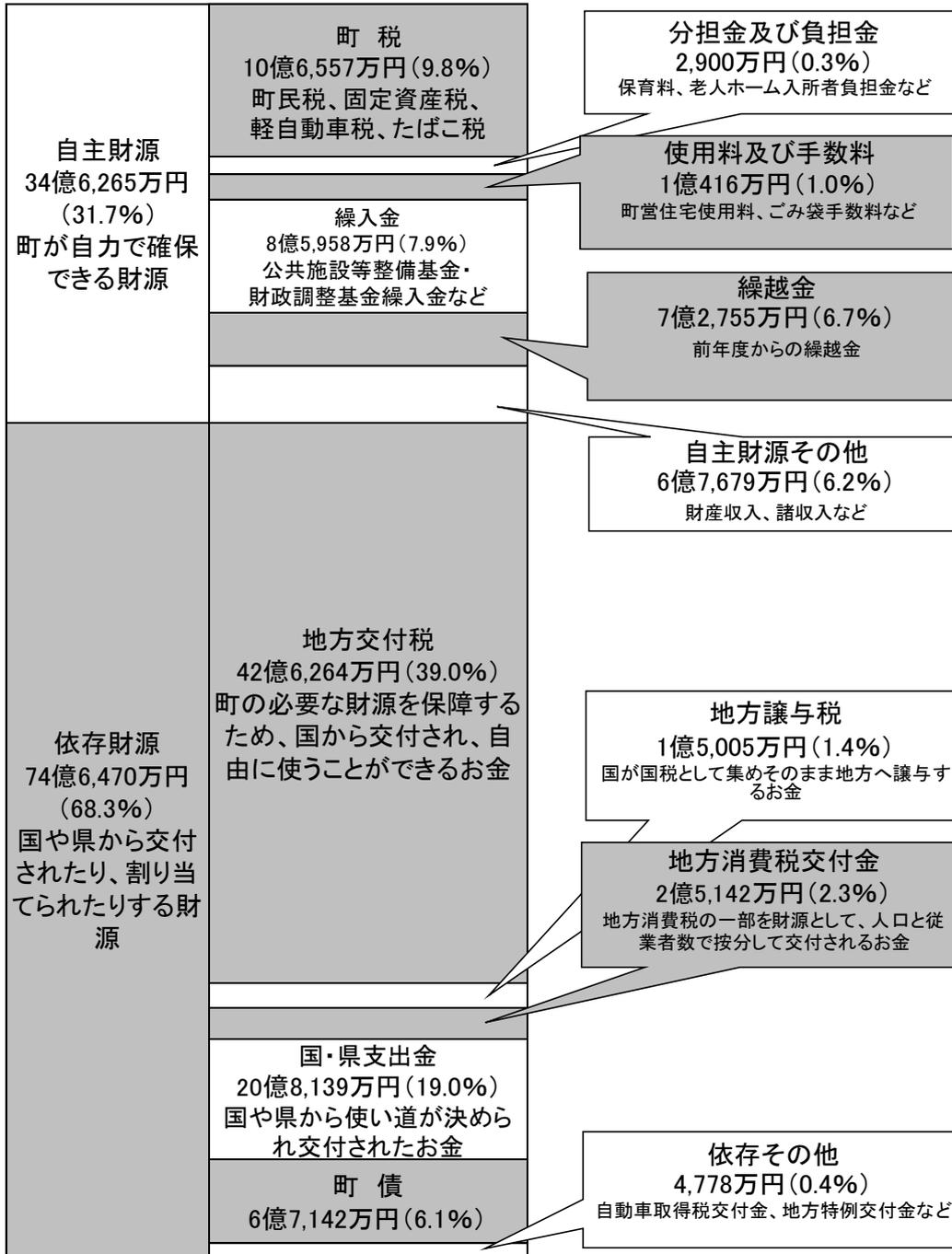


# 令和4年度決算報告

令和4年度佐久穂町における各会計の「歳入歳出決算」が、9月の定例議会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。

一般会計については、歳入歳出を差し引いた額のうち事業未完了のため翌年度へ繰り越す財源が2億3,446万円、歳入歳出を差し引いた実質収支は9億4,858万円となりました。そのうち5,000万円を財政調整基金へ、4億3,000万円を減債基金へ積立て、残りの4億6,858万円を令和5年度の一般財源として繰り越しました。

## 歳入 109億2,735万円



[表中( )内は構成比]

歳入総額は前年度と比べ3億6,031万円の増となりました。

主なものとして、前年度と比べ「繰入金」が2億1,159万円、「繰越金」が1億3,638万円、「地方債」が1億6,594万円の増となった一方で、「国庫支出金」が2億962万円の減となりました。

# 歳出97億4,432万円

経常的経費 58億3,080万円 (59.8%) 毎年度継続的、固定的に支出される経費	義務的経費 30億5,642万円 (31.4%) 支出が義務づけられ、任意に節減できない硬直性の高い経費	人件費 13億2,687万円(13.6%) 職員給、特別職給与、議員報酬など	扶助費 6億6,598万円(6.8%) 福祉医療費、児童手当など
		公債費 10億6,357万円(10.9%) 過去に借り入れた地方債の元利償還金	
臨時的経費 39億1,352万円 (40.2%) 一時的・偶発的な行政需要に対応して支出される経費、規則性のない経費	その他経費 66億8,790万円 (68.6%) 義務的経費以外の経費	補助費等 14億3,249万円(14.7%) 区補助金、佐久広域等負担金など	維持補修費 9,174万円(0.9%)
		物件費 12億5,015万円(12.8%) 需用費、役務費など	
		普通建設事業費等 11億3,710万円(11.7%) 道路改良事業など	
		災害復旧事業費 6億4,394万円(6.6%)	
		積立金 7億3,324万円(7.5%) 財政調整・減災基金など	
		繰出金・貸付金等 13億9,924万円(14.4%) 国保等特別会計、南佐久環境等繰出金 宅地造成会計貸付金など	

[表中( )内は構成比]

歳出総額は、前年度と比べ3億3,482万円の増となりました。

主なものとして、前年度と比べ「積立金」が1億9,886万円、「補助費等」が1億541万円、「普通建設事業」が5億3,928万円の増となった一方で、「扶助費」が5,815万円、「災害復旧事業」が5億6,127万円の減となりました。

## 【令和4年度に実施した主な事業】

	主 な 事 業	事業費 (万円未満四捨五入)	事 業 内 容
総務 関係	防災行政無線中継局等更新事業	847 万円	中継局・再送信局・屋外子局の停電時バッテリー更新
	防災行政無線茂来館中継局更新事業	880 万円	茂来館中継局無線機更新
	公有財産購入事業	3,815 万円	道の駅用地購入(土地購入費・移転補償費)
	道の駅整備事業	5,600 万円	基本設計、詳細設計、地盤調査等委託料
	北庁舎改修事業	6,466 万円	役場北庁舎の改修
	旧佐久庁舎南棟解体撤去事業	1億3,654 万円	旧佐久庁舎南棟の解体撤去
	コミュニティ創生戦略推進事業	756 万円	産学官民共創プラットフォーム構築業務、さくほ通信の発行など
	生活の足確保事業(デマンド交通交付金)	2,359 万円	商工会運営への交付金 年間延べ利用者数17,687人
	地域おこし協力隊設置事業	867 万円	地域おこし協力隊報酬手当等
	自治体DX推進事業	2,690 万円	行政手続きのオンライン化、AI-OCR・RPAの利用
	ふるさと納税事業	2,801 万円	ふるさと納税の管理運営業務
	コンビニ交付システム共同利用事業	589 万円	コンビニ交付システム保守・更新業務 交付920件
民生 関係	障がい者支援事業	3億3,766 万円	サービス給付費、更生医療、補装具等
	障がい者施設指定管理委託	1,090 万円	障がい者福祉施設「陽だまりの家」指定管理委託
	介護保険事業	1億8,811 万円	介護保険特別会計繰出金等
	福祉医療費	6,104 万円	0歳～高校生、障がい者等の一定資格者2,772人対象
	出生祝い金	300 万円	第1・2子5万円、第3子以降10万円 48人対象
	成長祝い金	249 万円	小学校入学1万円、中学校入学2万円 161人対象
	こどもセンター運営事業	1,149 万円	こどもセンターの運営、年間延べ利用者数 8,245人
	子育て世帯への臨時特別給付金	6,615 万円	新型コロナウイルス経済対策事業
	子どもセンター長寿命化改修工事	4,708 万円	外壁塗装、屋根改修等
	児童手当	1億3,115 万円	児童手当の支給
子どものための教育・保育給付交付金事業	4,544 万円	子ども・子育て支援新制度 施設型給付費	
衛生 関係	予防接種	2,424 万円	乳幼児予防接種、インフルエンザ予防接種
	各種検診等の実施	3,003 万円	集団検診786人、町民ドック952人等
	母子保健事業	1,286 万円	母子各種教室、乳児検診、出産子育て応援交付金等
	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業	5,167 万円	新型コロナウイルスワクチン予防接種
	一般廃棄物処理事業	1億760 万円	ごみの収集運搬、処理業務
農林 関係	農業次世代人材投資事業	1,808 万円	始めて5年以内の新規青年就農者への交付金 4名
	中山間地域農業直接支払事業	2,491 万円	遊休荒廃農地の発生防止等により優良農地を確保 46集落
	プルーンのブランド化事業	655 万円	PRイベント等プルーンのブランド化支援
	有害鳥獣の駆除	1,540 万円	農林業被害を防ぐため捕獲報償金 シカ1,468頭捕獲等
	森林造成事業	8,079 万円	更新一貫施業、松くい虫対策等
町単土地改良事業	1億5,984 万円	農道や農業用水路等の改修工事 60箇所	
商工 関係	商工会活動事業補助金	1,100 万円	商工会活動への補助
	創業支援事業補助金	168 万円	創業者へ賃料、改修費の一部補助 7件
	新型コロナウイルス対策経営継続等支援事業	528 万円	新型コロナ対策経営継続支援金等
	佐久穂経済対策チケット事業	2億9,722 万円	経済対策チケット(プレミアム付き商品券)発行
休養施設管理費	3,593 万円	八千穂レイク管理釣り場管理、乙女の森バンガロー解体	

土木関係	町単道路維持改良工事	7,106	万円	箇所付けによる道路改良工事等 42箇所
	辺地対策事業	8,868	万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等 6箇所
	過疎対策事業	1億5,965	万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等 20箇所
	補助橋梁維持改良事業	9,780	万円	橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕 7橋
	町道の除融雪委託	3,263	万円	町内業者へ除融雪業務委託
消防	消防ポンプ付自動車購入	545	万円	小型動力ポンプ付軽積載車購入 1台
	消防団員用編上げ活動靴購入	326	万円	編上げ活動靴(ブーツ)を全消防団員に配備 380足
	地域防災計画修正事業	196	万円	佐久穂町地域防災計画を修正
教育関係	スクールバス運行委託料	2,211	万円	遠距離通学児童・生徒に係るスクールバス運行委託
	給食費補助金(小・中学校)	4,181	万円	新型コロナウイルス経済対策等により給食費を無償化
	町費講師配置事業	3,618	万円	小中学校できめ細かな指導を行うため学習支援員を配置
	英語サポート事業(ELT派遣)	1,139	万円	小中学校の英語教育推進のため、ELT2名を配置
	小中学校網戸設置工事	451	万円	小中学校に換気用網戸を設置 123枚
	生涯学習推進事業	697	万円	従来の各種講座に加え、参加型イベントや新講座の実施
	図書館の運営事業	2,532	万円	蔵書整備、図書購入等
	公園の運営事業	1,011	万円	元気が出る公園等の管理運営費 計7公園分
災害復旧	繰越台風19号「補助」林業施設災害復旧事業	1億9,419	万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業 7箇所
	台風19号「補助」林業施設災害復旧事業	2,524	万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業 5箇所
	台風19号「町単」林業施設災害復旧事業	673	万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業 16箇所
	台風19号「補助」農地災害復旧事業	949	万円	令和元年台風19号に係る補助農地災害復旧事業 3箇所
	台風19号「補助」農業用施設災害復旧事業	7,474	万円	令和元年台風19号に係る補助農業用施設災害復旧事業 7箇所
	台風19号「補助」道路橋りょう災害復旧事業	3億725	万円	令和元年台風19号に係る補助道路橋りょう災害復旧事業 6箇所
	台風19号「町単」道路橋りょう災害復旧事業	1,067	万円	令和元年台風19号に係る町単道路橋りょう災害復旧事業 6箇所

## 【特別会計 歳入歳出一覧】

(単位:円)

会計区分	会計名	歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	10,927,354,436	9,744,320,278	1,183,034,158
	住宅改修資金等貸付事業特別会計	6,968,442	6,967,000	1,442
特別会計	国民健康保険特別会計	1,255,242,747	1,219,632,402	35,610,345
	介護保険特別会計	1,404,400,371	1,363,060,928	41,339,443
	簡易水道事業特別会計	28,186,652	28,186,574	78
	農業集落排水事業特別会計	12,968,657	12,968,089	568
	住宅地造成事業特別会計	48,351,343	48,351,000	343
	老人保健施設特別会計	431,544,312	430,986,773	557,539
	後期高齢者医療特別会計	149,272,446	148,382,234	890,212
病院事業特別会計	収益的収入及び支出	1,794,423,510	1,726,192,791	68,230,719
	資本的収入及び支出	211,591,030	360,997,675	△ 149,406,645
		16,270,303,946	15,090,045,744	1,180,258,202

※病院事業会計における資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。(病院事業会計は、6月議会で認定されています。)

# 【町の財政を一般家庭の家計に例えたら】

※令和3年度年間総収入 500 万円の家庭を基準に想定

町の財政状況(一般会計)			一般家庭に例えた場合 令和4年度			R3年度	
歳入	町税	10億6,557万円	収入	給料	50万円	10%	50万円
	諸収入、分担金・負担金、財産収入など	8億995万円		パート収入	38万円	7%	34万円
	地方交付税、国県支出金など	67億9,328万円		両親・兄弟からの援助	322万円	62%	333万円
	繰入金	8億5,958万円		預金の取崩しなど	41万円	8%	31万円
	繰越金	7億2,755万円		前年の残り	34万円	7%	28万円
	町債	6億7,142万円		ローン借入れ	32万円	6%	24万円
	合計	109億2,735万円		合計	517万円	100%	500万円

町の財政状況(一般会計)			一般家庭に例えた場合 令和4年度			R3年度	
歳出	人件費	13億2,687万円	支出	食費	63万円	14%	63万円
	扶助費	6億6,598万円		医療費	31万円	7%	34万円
	公債費	10億6,357万円		ローンの返済	50万円	11%	51万円
	普通建設事業費、災害復旧事業費、維持補修費	18億7,278万円		自宅の修繕・増改築	89万円	19%	90万円
	物件費	12億5,015万円		消耗品・光熱水費・保険料・備品購入など	59万円	13%	55万円
	補助費、貸付金	21億393万円		親戚や子どもへの援助	100万円	22%	93万円
	積立金	7億3,324万円		貯金	35万円	7%	25万円
	繰出金	7億2,780万円		家族への援助	34万円	7%	34万円
	合計	97億4,432万円		合計	461万円	100%	445万円

町債残高	37億6,421万円	ローン残高	178万円	196万円
基金残高	67億1,013万円	貯金残高	318万円	303万円

収入においては、令和3年度の収入 500 万円と比較すると、令和4年度は総額で 17 万円増加し 517 万円となりました。内訳としては、両親や兄弟からの援助が 11 万円減少しましたが、パート収入が4万円の微増のほか、預金の取崩しが 10 万円、前年の残りが 6 万円、ローン借入れが 8 万円の増となっています。自分で稼げる収入(給料+パート収入)の割合は昨年度と同じ率で 17%となっており、両親兄弟からの援助に依存した家計になっています。

支出においては、食費と医療費、ローンの返済の3つは、義務的経費といって毎年、必ず支払わなければならないお金で、この負担が大きいほど家計のやりくりも大変になっていきます。令和4年度はその合計が 144 万円で、前年度よりも 4 万円少ない状況です。また、ローンの返済(公債費)と家族への援助(繰出金)が支出の 18%を占めていますが、継続したローンの返済により、残高(町債残高)は減少しています。

今後も自宅の大規模な修繕等(公共施設・道路・橋梁・水路の維持補修等)が予想されていますが、両親兄弟からの援助や貯金で全てをまかなうことは難しい状況です。引き続き収入を増やす努力をしながら、支出を減らす取り組みも大事になってきます。